

## 「第134回理事会を開催」

～第27回通常総会は令和5年8月26日(土)に山形で開催～

11月21日(土)、全管連青年部第134回理事会が開催され、ZOOM参加も併用し、全国から理事、監事の26名の出席がありました。新型コロナウイルス感染症の影響も前回より減少され、会場出席も少しずつ増えてきている状況ですが、WEBを併用した会議も段々と慣れてきておりスムーズに進行できました。

理事会は小野事業部会長(大分)の司会で始まり、最初に太田会長(川崎)のご挨拶がありました。続いて議長に高橋副会長(岩手)が選任され、議事録作成人に事務局依田主任、議事録署名人に立花理事(福島)がそれぞれ選任されました。

その後議事に移り、議長 高橋副会長の進行で、総務部と事業部の事業報告並びに事業計画の審議、協議を行いました。

最初の議題として次年度第27回通常総会について、開催地である山形市の深瀬理事(山形)より、現段階の進捗状況の説明がありました。また開催日、開催場所について審議を行い、開催日：令和5年8月26日(土)、会場：ホテルメトロポリタン山形に決定しました。山形市の青年部の皆さまには準備を行って頂き、心より感謝申し上げます。山形総会で皆様とお会いするのがとても楽しみです。

続いて、総務部と事業部の新年度の事業計画についてそれぞれ確認し慎重に審議が行われました。総務部からは令和4年度エコ倶楽部環境問題報告書の募集について、橋本総業みらい市への参加の報告、そして今後予定されている自民党青年局、日管連との意見交換会への参加者を募りました。事業部からは、令和5年2月18日(土)に京都で開催を予定している会員交流事業について、加藤理事(京都)より、進捗状況の説明がありました。また田母神事業副会長(東京)より、マタニティ体験などの担い手育成事業について説明がありました。全ての議事が無事終了し、石山監事(横浜)、神谷監事(東京)による監事講評が行われ理事会は無事終了しました。

新型コロナの感染者も徐々に減りつつあり、集合によるイベントも緩和されていく状況ではありますが、引き続き感染症対策を取りながら少しずつですが人が集まる活動を再開できる希望が見えてきました。最大限注意を払いながら今後も全国組織ならではの活動を続けていきたいと思っております。全国の皆様と再会することを心より楽しみにしております。

総務副会長 林 誠(熊本)

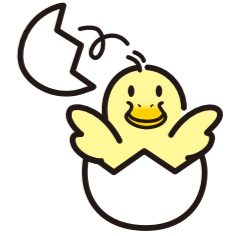


**編集後記** 太田会長の二期目も残り1年の任期となり、新型コロナウイルス対策も徐々にwithコロナへと変わりつつあります。そんな中私たちの活動も徐々に交流、懇親の場が増えて参りました。これからは感染症対策を十分に行いながら従来通り業界のための意見交換会や交流会を実施していきたいと思っておりますので、皆様のご協力とご理解をよろしくお願致します。  
総務副会長 林 誠(熊本)

全管連青年部協議会

# アヒルのたまご

<https://www.zenkanrenjr.jp>



令和5年  
(2023)  
1月13日  
水曜日

No 76



## 「2023年 年頭のご挨拶」

新年あけましておめでとうございます。皆様方には令和5年の新春をお健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

平素、全国管工事業協同組合連合会青年部協議会の活動に対し、皆様方の温かいご支援、ご協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。

昨年の8月6日、宇都宮東武ホテルグランデに於いて開催されました通常総会はコロナウィルスにおける栃木県の感染急拡大・警戒強化レベルがレベル2となったことから縮小開催となりました。

また、懇親会についても開催は見送ることとなりましたが、宇都宮市また全国の会員各位のご協力のもと大変実のある通常総会となりました。改めて御礼申し上げます。

皆様の事業所におかれましても、職場における感染予防、健康管理の強化に向けて、事業者、労働者が一体となり、それぞれの事業や現場の特性を踏まえつつ、ご対応されたものと思っております。

さて、最近の管工事業界を取り巻く環境は、一部では経営改善に向けた明るい動きも見られますが、労務費や材料費また燃料などの物価高騰、賃上げや週休二日制、男性の育休取得、働き方改革など大手建設業者に比して、地域の中小企業は依然として厳しい環境に置かれて



太田会長

います。しかし、この壁を乗り越え時代に合わせて変化し取り組んでいかなければならないと考えております。

我々地域の建設業者は災害に強い良質な社会資本の整備とともに、災害時には地域住民の安全・安心を先頭に立って守るといった重要な役割を担っております。しかしながら、建設労働者の急速な高齢化や若手入職者の減少も加わり、管工事業界の担い手が不足し、その役割が果たせなくなることが大変危惧されております。

当会では例年、担い手育成事業としまして様々な活動を行っておりますが、イメージアップに関する取り組みを行っております。今までは中学校や工業高校、工科高校、専門学校など比較的将来を見据えられる年代に対してイメージアップ事業を行ってまいりましたが、今後は幼少期の子供たちに我々の業界を知ってもらえるよう働きかけたいと考えております。

子供たちに『将来なりたい仕事はなに?』と問いかけた時にサッカー選手や野球選手、警察官や医師、またはYouTuberが最近多いと感じますが、そこに水道インフラを守る我々の業界が並ぶことを目指して活動してまいります。

最後になりますが、当会会員の皆様方の大いなるご活躍をお祈り申し上げますとともに、親組合の皆様方ならびに関係各位の皆様方には、なお一層のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

全国管工事業協同組合連合会青年部協議会

会長 太田 勝晶

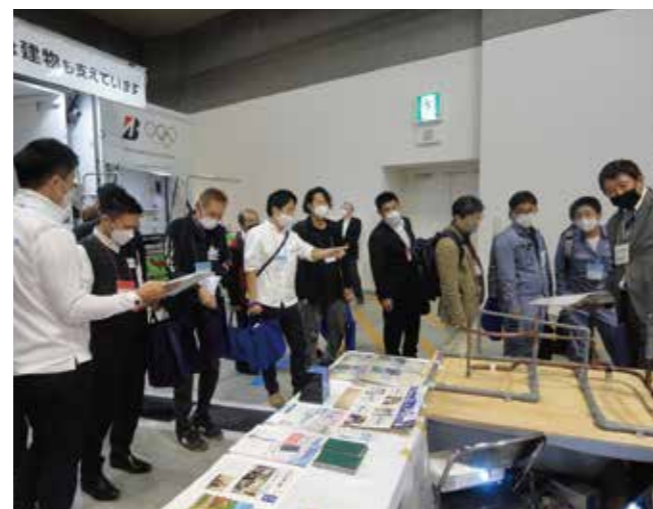
## 「みらい市2022に全管連青年部が出展」

10月14日(金)から15日(土)の2日間にわたり東京都江東区有明の東京ビッグサイトの東7、8ホールで橋本総業株式会社主催の「みらい市2022」が開催されました。2019年に開催して以来、新型コロナウイルス感染症の影響により、2年間中止を余儀なくされてきた中、「みらい市2022」は約3年ぶりの開催となりました。今年度も橋本総業株式会社のご好意により全管連を紹介することが出来る展示ブースをご提供頂き、出展致しました。



全管連のPRブース

今回の全管連PRブースでは、青年部で作成した「管工事の仕事紹介動画・リクルート編～未来を繋げる管工事が君達を待っている～」の上映、全管連会員組合の応急復旧活動報告パネル、技能グランプリの優勝作品の展示。また管工事の仕事紹介動画のリーフレット版「管工事全書」を配布し、スタッフの説明に真剣に観て聴いて頂けるお客様に対して、全管連そして管工事業界をより広く紹介できました。



来場者に熱く説明

最後に、全管連ブースにお立ちより頂いた全管連の皆様、関係各位の皆様、またブースを御提供して頂きました橋本総業株式会社様に対しまして、御礼を申し上げます。

## 「第60回技能五輪全国大会の運営に協力」

11月5日(土)に幕張メッセで開催された標記大会に青年部協議会会員の皆様に競技補佐員として会場設営等の準備、競技実施、採点審査など全般にご協力いただきました。ご多忙の中参画いただき、改めて感謝申し上げます。

光村 徹、田中 顕輔 (横浜市)  
 本田 泰章、鴨志田慎吾 (神奈川県水)  
 太田 勝晶、山田 賢幸 (川崎市)



水圧審査試行

公開水圧審査

参画いただいた方々(順不同・敬称略)

神谷 晴江、田母神友梨、島崎 卓也 (東京都)  
 田中 和貴、加藤 純一、早山 充彦 (埼玉県)

## 「第54回 管工機材・設備総合展」開催～

10月19日(水)から10月21日(金)までの3日間に亘り、東京都立産業貿易センター浜松町館において、東京都管工事工業協同組合が主催する機材展が3年ぶりに開催されました

り、全管連青年部OBの村上竜馬さんが見事に優勝されました。村上さん、優勝おめでとうございます！

今回のテーマは「省エネで地球を守る、環境に優しい設備展」で、新たな生活様式への転換、SDGsへの取り組みを重視し、製・工・販が一体となり、一層豊かで環境に配慮した生活空間の創造に寄与することとしています。



主催者企画イベントとして、初の「東管グランプリ」が行われ、日頃の技能を競いました。9名の参加者があ

低層集合住宅用 複式メータボックス **樹脂製 クワトロ-II**

省施工  
メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能!

施工性向上  
狭い所でも配管可能!

ソケット不要

耐震化製品

自由に動く 可とう継手!

樹脂製 クワトロ の2次側がバージョンアップ!

株式会社 タブチ

商品のお問合せは 0120-481-130

検索機能充実の WEBカタログ はホームページから!

株式会社 LIXIL

アクアセラミックが、トイレに新世紀を告げる。

**100年クリーン**

水のチカラで、ずっと輝く

AQUA CERAMIC

トイレの汚れが、ツルンと落ちる。リング状の黒ずみ、くすみとサヨナラ。新品時のツルツルが、100年つく。\*

GOOD DESIGN AWARD 2016 GOLD AWARD

株式会社 LIXIL お客さま相談センター 0120-179-400 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00